



会員の皆様へ

令和7年3月20日
赤塚番匠免町会
会長

地区別防災マニュアルの改定についてのお知らせ

板橋区では、地域の特性に応じた地震対策を区民の参加によって「地区別防災マニュアル」としてまとめ、区民が「自分たちのまちは、自分たちで守る」という連帯感をもって防災活動に取り組めるようにしています。

このマニュアルは平成25年度から27年度にかけてまとめられたもので、作成から10年を経過した昨今、災害の状況の変化や区民の防災意識の向上などを踏まえて改定が必要となってきました。

改定は、1年間に6支部を選定し3年間で18支部を対象とすることになっておりますが、番匠免町会を含む下赤塚支部は令和7年度の改定対象支部となっております。

以下に改定についての情報をお示いたしますので、概要版が配布されました折には、よろしくご活用いただけますようお願いいたします。また、ワークショップメンバーへの応募を希望される方は会長宛直接ご連絡をいただくと大変ありがたく存じます。

○令和7年度改定対象支部

- ・常盤台 ・清水 ・前野 ・桜川 ・下赤塚 ・成増

○支部(地域)の特性

- ・大規模災害発生リスクは比較的低いものの、崖線沿いの土砂災害や暗きよ周辺の内水氾濫が多く発生する地域

○事前準備

- ・ワークショップメンバー推薦(1月～4月)・・・番匠免町会からは3名

*ワークショップとは・・・参加者が体験したり話し合ったりして作業を進めていく場所、機会

○ワークショップ実施(5月～12月)

- ・第1回・・・地域特性、まち歩き
- ・第2回・・・課題、事前対策
- ・第3回・・・マニュアルの確認
- ・第4回・・・図上訓練を含めた最終確認

○策定等(1月～3月)

- ・防災訓練への活用の検討
- ・新マニュアルの策定]
- ・概要版の全戸配布
- ・防災会議に諮り地区防災計画としての位置づけ検討

○マニュアル改定のポイント

- ・水害対策の追加(コミュニティタイムラインの考え方)
- ・わかりやすく手に取りやすい概要版の作成
- ・防災DXやマニュアルを活用した防災訓練など新しい視点をプラス

* 防災DXとは・・・デジタル技術を活用して災害対応の効率化と高度化を図る取り組み